

「笑顔あふれる元気な行田」 の実現にむけて

行田市長 工藤正司

平成31年3月28日（木）18:30～

市役所305会議室



1

私が目指す「我がまち行田」



子ども、高齢者、障害者なども含め、誰もが安心して暮らすことができる「安心・安全なまち行田」をつくるなければ！

私が考える「安心・安全なまち」づくりの具体策

高齢者がいつまでも行田で過ごせるよう、**医療・介護の連携を核とする地域包括ケアシステムを構築**、するとともに、子ども、障害者などの対象者の枠を超えて、行政が包括的な支援体制を構築する**「地域共生社会」の実現**を目指します。

2

行田市は、高齢者が多い。
しかし、高齢者が多いことは問題ではない！
地域づくりの課題として捉えるべき！

地域がやさしく、いつまでも暮らし続けたいまち行田

(H26年市民意識調査 全体の7割、60歳以上の8割以上が住み続けたいと回答)

安心・安全なまち



年齢を重ねても活躍できる地域

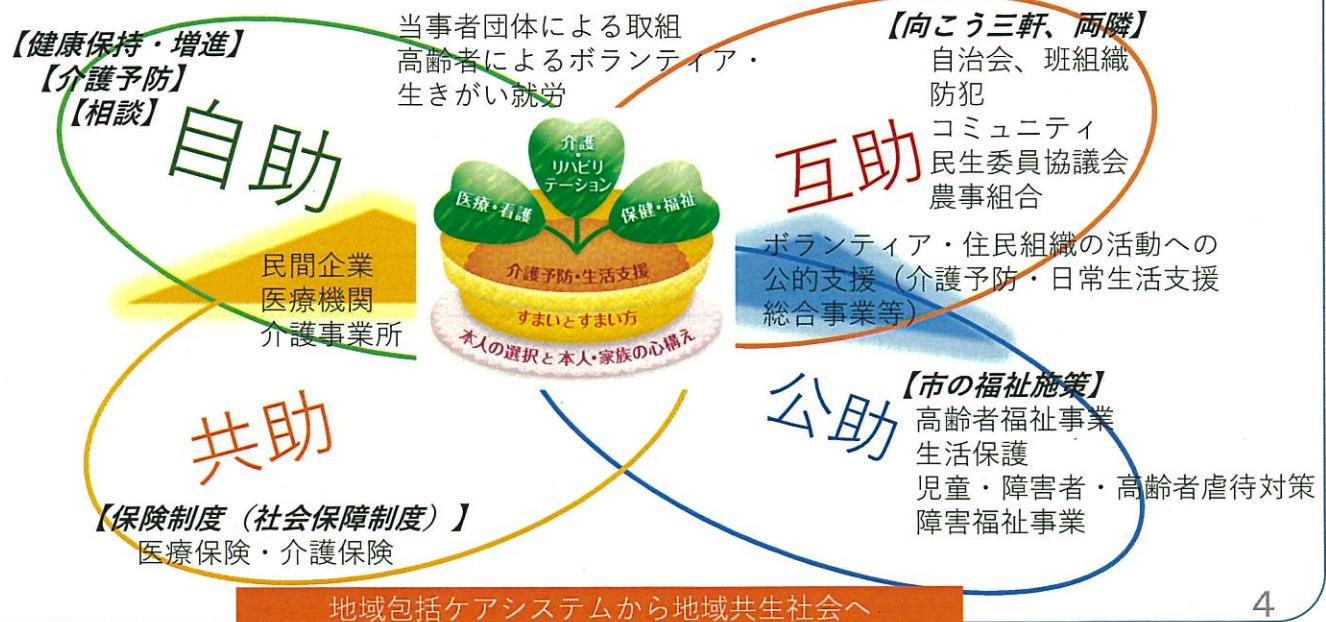
困ったときに助け合える地域

その人らしくマイペースで生きることができる地域

3

地域がやさしく、いつまでも暮らし続けたいまち行田①

【安心・安全なまち】 【人・自然にやさしい暮らしやすいまち】



4

地域がやさしく、いつまでも暮らし続けたいまち行田②

いつまでも暮らし続けたいを支える仕組み = **地域包括ケアシステム**
～第7期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画から～

地域包括ケアシステムの深化

自立支援・重度化防止

包括的な支援体制の構築
(地域共生社会)



5

ご清聴、ありがとうございました。

6

